

滝野地域小中一貫校整備事業について

1 実施設計の状況

(1) 進捗状況について

令和5年9月から滝野地域小中一貫校の基本・実施設計業務に着手しています。

令和5年度には、公募型プロポーザルにおいて提案された全体配置図・各階平面図を基に、滝野地域小中一貫校開校準備委員会（専門部会：施設整備委員会）及び教職員プロジェクトチームと設計協議を進めました。

令和6年度には、基本設計の成果をもとに、実施設計を進めています。今後、実施設計成果に基づき、各種手続きや工事発注を行います。

(2) 基本設計からの主な変更点

No	変更項目	備 考
1	北駐車場を2つに分割	周辺施設利用者、来客者、外部利用者に配慮
2	マンホールトイレを設置	6基予定
3	防災倉庫を設置	
4	屋外トイレ便器の追加	小体育館及び部室棟の屋外トイレ
5	体育倉庫を設置	
6	農具庫を設置	菜園位置の変更による
7	交差点等の安全対策 (公安委員会と協議中)	敷地北東交差点の改善（道路拡幅、鋼製ポール設置等）など
8	西駐車場外周にメッシュフェンスを設置	
9	小グラウンド擁壁整備	

2 小中一貫校建設工事

(1) 工事発注について

令和7年度には、実施設計の成果に基づき工事発注を行います。上半期に入札公告、入札のうえ、市議会の議決を経て工事請負契約を締結し、秋頃から現場工事に着手する予定です。完成は令和10年3月を予定しています。

なお、公立学校施設整備費国庫負担金の事業期間が、従来の2か年から3か年までに延長されたため、滝野地域小中一貫校の整備工事については、増築工事と長寿命化

改修工事を一体で発注し、3か年で施工します。（社地域小中一貫校整備工事は増築工事2か年、長寿命化改修工事1か年）

（２）本体工事費（概算）について

①検討の考え方

基本設計において算定した概算工事費を基に、建設物価の推移（物価スライド）を考慮して検討します。

なお、実際の工事費用（設計額）は、実施設計の設計内訳書により積算します。

②建設物価の推移

建設物価 建築費指数® <<2015年基準>>					
2015年=100					
16	建物種類 Building type	学校 School RC			
年月 Year Month	指数種類 Kind of Index	工事原価 Construction cost	純工事費 Net work cost	建築 Building construction	設備 Installation
2015年	平均	100.0	100.0	100.0	100.0
2016年	平均	99.9	99.9	99.8	100.0
2017年	平均	101.9	101.9	102.3	100.9
2018年	平均	104.3	104.5	105.6	101.6
2019年	平均	106.4	106.5	108.1	102.6
2020年	平均	107.8	107.9	109.5	104.2
2021年	平均	111.0	111.3	113.7	105.3
2022年	平均	117.9	118.5	122.5	108.4
2023年	平均	125.7	126.6	131.3	115.1
2023年	1月	122.2	123.0	127.7	111.3
	2月	122.4	123.2	128.0	111.4
	3月	122.9	123.8	128.7	111.7
	4月	122.9	123.6	128.5	111.8
	5月	124.9	125.8	131.4	111.9
	6月	126.4	127.3	132.2	115.3
	7月	126.2	127.1	131.9	115.3
	8月	126.2	127.1	131.6	116.0
	9月	127.8	128.7	133.4	117.4
	10月	127.9	128.9	133.3	117.9
	11月	128.5	129.4	133.3	119.9
	12月	130.0	131.1	135.3	120.8
2024年	1月	130.1	131.2	135.4	120.9
	2月	130.2	131.2	135.4	121.1
	3月	132.4	133.5	138.3	121.6
	4月	132.5	133.5	138.3	121.8
	5月	132.8	133.8	138.3	122.5
	6月	134.2	135.1	139.6	124.1
	7月	135.1	136.3	140.8	125.3
	8月	135.2	136.3	140.8	125.5
	9月	136.4	137.5	141.7	127.3
	10月	P 136.2	P 137.3	P 141.4	P 127.5
	11月	P 136.0	P 137.2	P 141.1	P 127.6

基本設計完了

12/10発表

③基本設計以降の物価上昇率

2024 年 4 月（基本設計完了時点）から 2024 年 11 月までの 7 か月間の建築費指数の対比

●純工事費 $137.2 \div 133.5 = 1.0277$ 2.8%（1 か月当たり 0.4%）の上昇

④基本設計における工事費見込額

●7, 776, 000, 000 円（税込）

※現時点での内訳：先行工事分 420, 900, 000 円

本体工事分 7, 355, 100, 000 円

⑤工事発注時点での本体工事費見込額

2024 年 4 月（基本設計完了時点）から 2025 年 6 月（発注予定時点）までの 14 か月間の建築費指数の対比

● $0.4\% \times 14 \text{ か月} = 5.6\%$ 基本設計完了時点から 5.6%の物価上昇を見込む

本体工事：7, 355, 100, 000 円 $\times 1.056 = 7, 766, 985, 600$ 円

■概算工事費

種別	主な整備内容	概算工事費(税込)
先行工事	造成、テニスコート整備、管理通路整備、テニスコート解体、旧保健センター解体	420, 900, 000 円
本体工事	増築棟（校舎棟・交流棟・体育館棟）、既存校舎棟、運動場、プール、外構ほかの整備	7, 770, 000, 000 円
合 計		8, 190, 900, 000 円

※令和 6 年 12 月末時点での概算工事費

※雨水幹線付替工事費及びアフタースクール整備工事費は除く

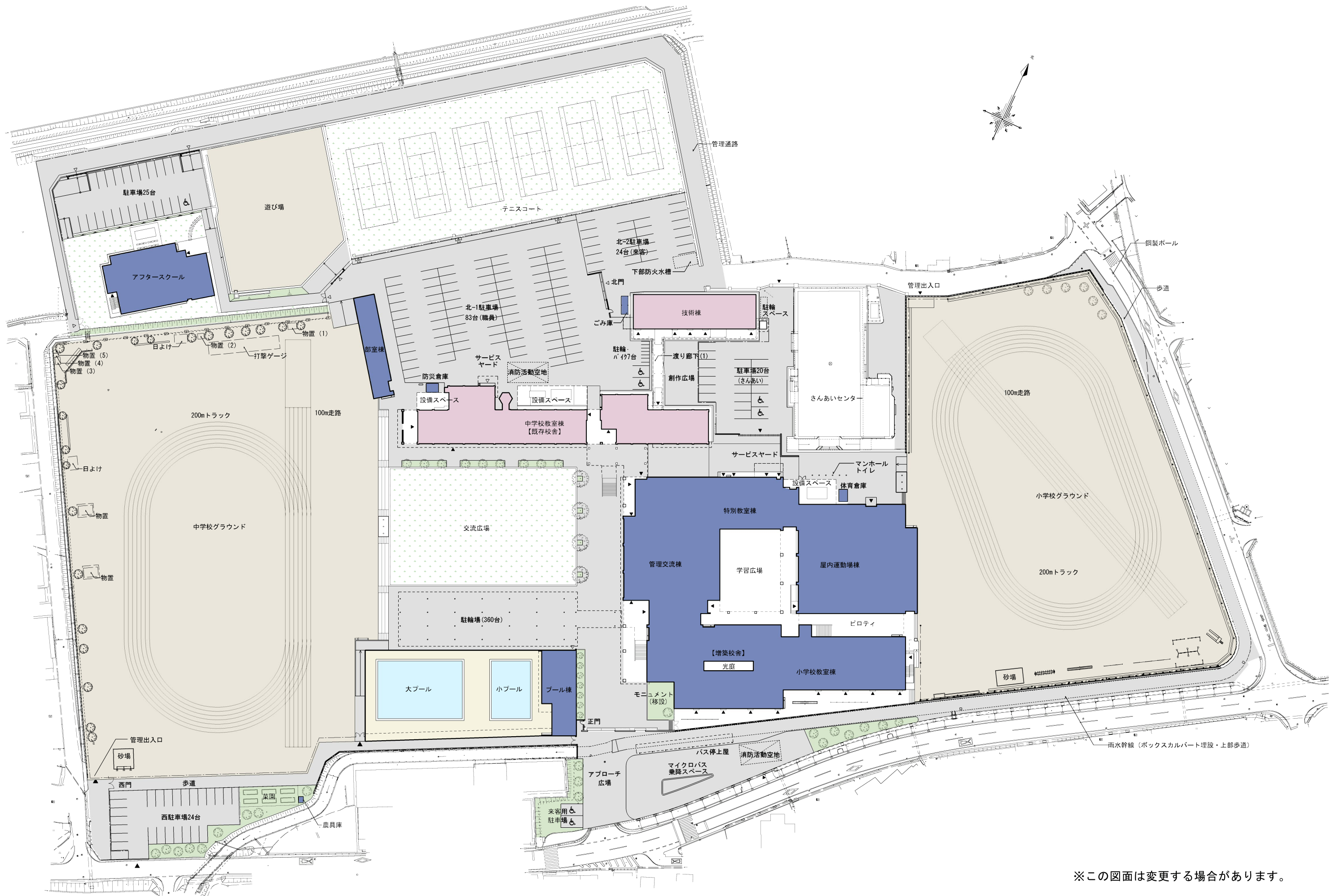
3 先行工事の進捗状況

工区図、現場写真参照

滝野地域小中一貫校整備事業 事業スケジュール

[illegible]

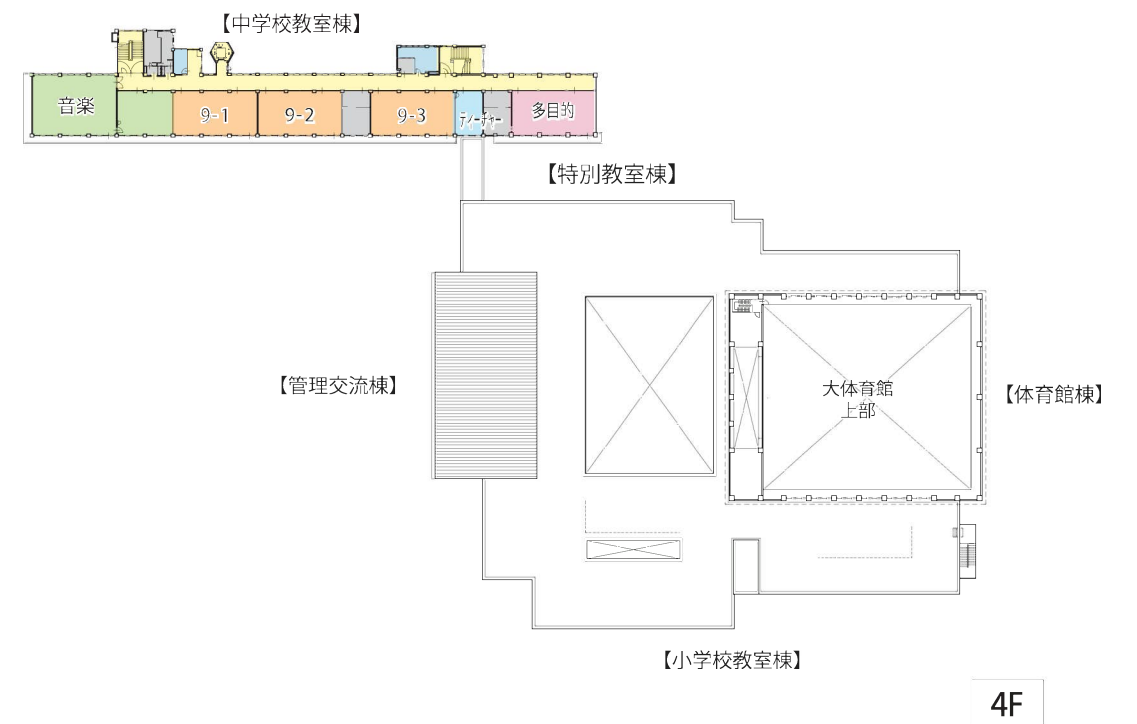
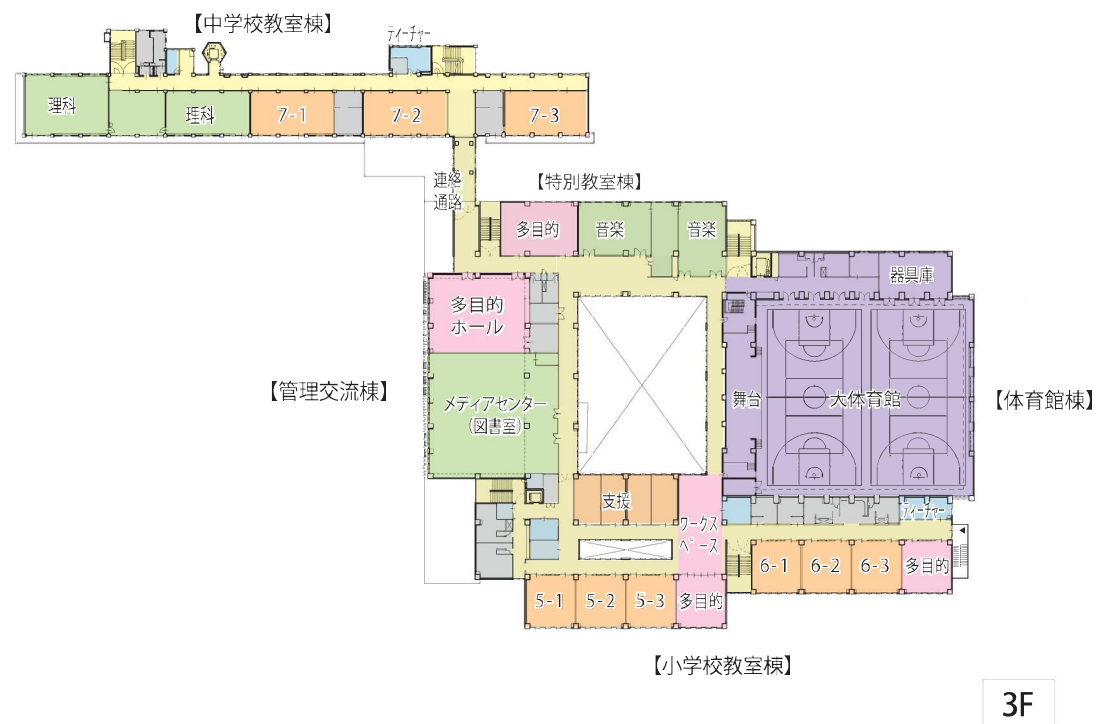
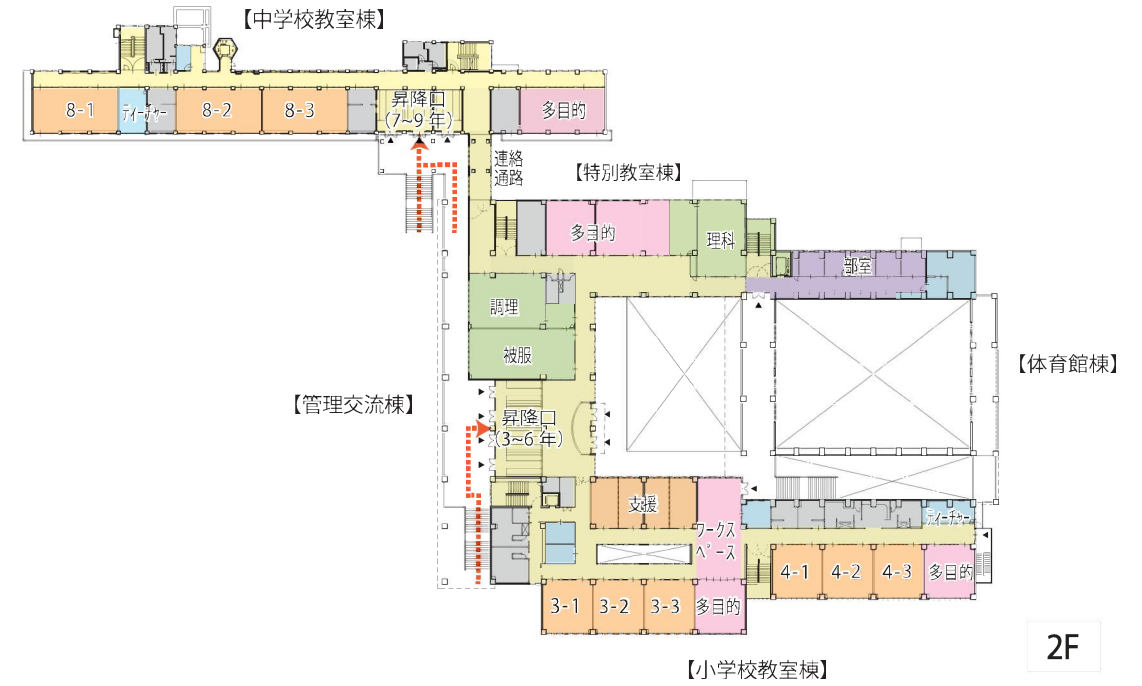
滝野地域小中一貫校 計画配置図



※この図面は変更する場合があります。

計画平面図

※この図面は変更する場合があります。



滝野地域小中一貫校 先行工事工区図

工事名称：滝野地域小中一貫校テニスコートほか整備工事
契約工期：R6.12～R7.3
工事業者：(株)基泰組
工事概要：テニスコート・防球ネット・仮設駐車場の整備

工事名称：滝野地域小中一貫校先行造成工事その1
契約工期：R6.5～R6.12
工事業者：(株)横山建設工業
工事概要：土地の造成

工事名称：滝野地域小中一貫校先行造成工事その2
契約工期：R6.8～R7.2
工事業者：(株)西部
工事概要：土地の造成
管理通路・フェンス・水路の整備

業務名称：埋蔵文化財調査
調査期間：R7.6～R7.9（予定）
調査業者：未定
調査概要：埋蔵文化財調査

工事名称：下滝野地区雨水幹線改築工事
契約工期：R6.8～R7.3
工事業者：(株)池田建設
工事概要：雨水幹線の付け替え工事

工事名称：旧滝野保健センターほか解体工事
契約工期：R6.12～R7.5
工事業者：(株)池安
工事概要：保健センター、テニスコートの解体

■先行造成工事その 1 施工状況（令和6年12月10日撮影）

①



②



■先行造成工事その 2 施工状況（令和6年12月10日撮影）

①



②



③



④



小中一貫教育の推進について

1 ふるさと学習「かとう学」副読本の改訂

(1) 改訂のねらい

これまで、ふるさとを愛し、ふるさとへの自信と誇りをもって行動できる子どもを育成するために、「かとう学」副読本を作成し、すべての教科を通して教科横断的にふるさとのことを学ぶ「ふるさと学習」に取り組んできました。

このたび、副読本の内容を定期的に更新していく必要があること、教員から社会科や総合的な学習等の内容の充実を求める声があることから、本市のひと・もの・ことを活用したふるさと学習をより一層推進させるために、ふるさと学習「かとう学」改訂委員会を立ち上げ、「かとう学」副読本の改訂を行います。

(2) ふるさと学習「かとう学」副読本について（改訂版）

令和8年4月に、市内全児童生徒へ配布します。

【現時点での掲載予定内容】

- ・上巻：1～4年生 全109ページ（内30ページが新規、一部は別冊へ移行）
主に、まちの様子、身近な動植物、農業・工業、文化財、祭り、加東市の先人を扱う。
- ・下巻：5～9年生 全96ページ（内20ページが新規）
主に、地形・地層、環境、特産品、工業・観光、市の仕組み、歴史、戦争・平和、統計を扱う。
- ・別冊：3・4年生 全242ページ
3年生では主に、農商工業の働く人、消防や警察の働き、市の様子やうつり変わりを扱う。4年生では主に、水利やごみ処理、防災、地域の伝統文化、県下の様子を扱う。
※別冊の内容は、社会科検定教科書に準じたもの

(3) 改訂委員について

- ・市内教員22人（上巻8人、下巻5人、別冊9人）
- ・監修 兵庫教育大学副学長 氏
- ・編集等サポート業務 東京書籍（株）

(4) 改訂スケジュールについて

	実施月	内 容
令和6年度	5 月	第1回「かとう学」改訂委員会 ・ 先生の講話 ・ 目次と配当学年の検討、役割分担
	7 月	第2回「かとう学」改訂委員会 ・ 目次と配当学年の協議、役割分担 ・ 取材や編集作業の注意点
	7～10 月	取材及び執筆活動
	11 月	第3回「かとう学」改訂委員会 ・ 先生、東京書籍の助言 ・ 取材及び執筆計画の作成
	11 月～1 月	取材及び執筆活動
	2 月	第4回「かとう学」改訂委員会 ・ 原稿のチェック、情報交換
	2 月～3 月	取材及び執筆活動
令和7年度	4 月	取材及び執筆活動
	5 月	第5回「かとう学」改訂委員会 ・ 原稿チェック、情報交換
	6 月	取材及び執筆活動
	7 月	第6回「かとう学」改訂委員会 ・ 原稿チェック
	8 月	第7回「かとう学」改訂委員会 ・ 最終原稿チェック
	9 月以降	最終原稿提出（印刷所への入稿） → レイアウト → 校正 ※適宜、委員による確認作業→完成(R8. 1)→印刷製本(R8. 3) →配布(R8. 4)